



# 涌元通信

知内町立涌元小学校  
～重点教育目標～  
主体的・対話的に学び、  
自らを磨き、高め合う子  
平成30年 4月27日発行

## ヒトは生まれながらに人なのか? どのようにして人になるのか?

～ 教育の果たす役割; 望ましい習慣の確立へ ～



知内町立涌元小学校 校長 三上 幸喜

3人の新入生を迎え、平成30年度の涌元小がスタートして約1ヶ月が過ぎました。全校児童は23名と昨年度よりやや少なくなりましたが、一人ひとりが自信をもって輝き、存在感を示してくれることを期待しながら、日々の教育活動に取り組んでおります。ご家庭でのご支援・ご協力に感謝申し上げます。

3月の卒業式において、卒業生一人ひとりを見ながら、6年間の教育(学校教育や家庭教育)の果たす役割の大きさを改めて実感しました。単に、身長や体重の成長のみならず、人格をもった人としての成長をしっかりと感じ取ることができました。

では、「ヒトは生まれながらに人なのでしょうか? どのようにして人になるのか?」と考えると、その答えは間違いなく「教育を受ける」ことと、「望ましい集団で育つ」ことだと言えます。人が生まれた時、いわゆる生物学的なヒト(ホモ・サピエンス)でした。長い時間をかけ家庭教育や学校教育を受けることによって、ヒトから人格をもった人に成長していくのだと思います。教育の果たす役割は極めて重要です。そして、望ましい集団とは家族であり、地域・社会であり、学校です。

涌元小学校の児童一人ひとりが「ヒトから人になる」ために、学校と家庭、学校と地域・社会が連携・協力を密にしながら、子どもの健やかな成長に関わって行きたいと思っております。

家庭教育におきましては、望ましい習慣の確立にご協力をよろしく申し上げます。

### ◇望ましい生活習慣 ※朝型の生活に

…『早ね 早おき 朝ごはん』の励行

●規則正しい生活が1日のリズムを作り、心も体も健康な児童を育成します。特に、高学年は少しずつ夜型の傾向が強まります。夜更かしに十分注意してください。

●朝8時30分から学習に集中することができる朝型の生活にしてください。そのための体内スイッチは「朝ごはん」です。

### ◇望ましい学習習慣 ※宿題は必ずやる

…『学年×10分+10分』の実施

●気が向いたらやるのではなく、「決まった時間に、決まった場所で行う」ことが家庭学習のリズムを作ります。まずは、宿題を必ずやること。まずは、机に向かうこと

●自分の学習を振り返り、家庭学習を計画的に実施する力が生涯学習において大変重要です。

●宿題のプリントや教科書は日本語で書かれています。内容を理解するためにはスラスラ読めることが大変重要です。本が読めること、スラスラ音読できることが必須事項です。

### ◇望ましい読書習慣 ※家族みんなで家読書

…『1日10分間の読書』

●活字を読むことで脳を活性化し、脳内の認知のネットワークが形成され、言語力や想像力、集中力を高める働きがあります。

●まずは10分間、興味のある本を手にし、開くことから始めましょう。リビングにお気に入りの本を置いて、家族みんなで家読書に挑戦。

●休日には知内町中央公民館1Fの図書コーナーや2Fの図書室へ足を運んでみてください。たくさんのお新刊図書があります。素敵な出会いがあるかも知れません。

### ◇望ましい運動習慣 ※外で遊ぶことから

…『1日60分の運動』

●少年団や水泳等の習い事やスポーツ活動を推奨しているわけではありません。まずは外で遊ぶこと。歩いたり、走ったり、跳んだり、投げたりすることが運動です。家から外に出て身体を動かすことから始めましょう。

●休日にはスポーツセンターに家族で足を運んでみてください。町民プールもあります。